

12  
がつ

くしましりつとしょかん

# 新刊情報



【トランポリンがありました】  
楓 真知子／作

味はどこで感じるの？ なんで血は赤いの？ 頭がいい人は脳が大きい？ 運動神経って何？ 死んでどういうこと？ 人体のふしぎを楽しい絵といっしょに解説する。「モノシリ先生の腸すごい話」も掲載。



【ペンギンのトビオ】  
斉藤 倫／作

ペンギンのトビオは、うまれてはじめて、飛行機にのって旅にでかけることにしました。きっかけは、ある日とどいた1通のてがみ。その送り主、北極にすむシロクマに会いに行くことにしたのですが…。



【きょうふの店ゾクゾク】  
マグダレナ・ハイ／作

<きょうふの店ゾクゾク>というあやしいお店で、笑いが止まらなくて床を転げまわるおじいさんを発見。天才ニンニは、おじいさんをたずけてあげられるのか。ユウレイやモンスターが登場する、楽しい読み物。



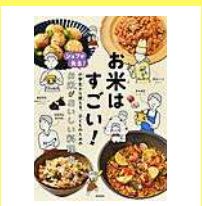
【おばけとしょかん】  
斉藤 洋／作

ぼくの町のとしょかんは、昼間は普通のとしょかんだけれど、夜になるとおばけのとしょかんになる。ある日の夜中、目をさましたぼくがトイレにいくと、そこにトイレの花子さんが…。



【ドズル社と学ぼう!四字熟語】  
茂木 秀昭／監修

YouTubeで大人気の5人グループ「ドズル社」といっしょに四字熟語を学ぼう! 知っていることになる四字熟語を、ドズル社の動画の名場面で紹介する。おさらいクイズも掲載。元動画のQRコード付き。



【お米はすごい!】

フレンチの秋元さくら、イタリアンの宮木康彦、和食の笠原将弘、中華の城田欣也といった4人のシェフが、子どもでも作れる、お米を使った料理を紹介する。多くの写真でわかりやすい、子どものための料理本。



【世界一やさしいマジックの本】  
アレクサンドル・アンリ／文

身近なものを使ってできるマジックを、ステップごとのイラストでわかりやすく解説する。1は、見えないマッチ棒、動くリング、箱の中のコイン、破れない紙など20のマジックを収録。



【ほんが好きなホンガスキーさん】  
ダヴィデ・カリ／ぶん

本が大好きなホンガスキーさんは、気に入った本があると何でも手に入れたくなってしまう。ジャンルも広く、そうこうしているうちに、家は図書館のように本で埋め尽くされてしま…。



【こわい話&ホラーゲームBOOK】

恐怖の世界はすぐそこに…。こわいマンガ・小説全58話のほか、ひとりで・みんなで楽しめるホラーゲーム、意味がわかるとこわい話などを収録する。エピソードを掲載した袋とじ付き。



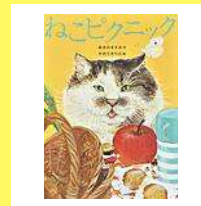
【グランド・フィーリング・ホテル】

リディア・ブランコヴィッチ／作  
オイカリさま、カナシミさま、ヤスラギさま…。いろいろな“きもち(フィーリング)”が泊まりにくる、グランド・フィーリング・ホテル。このホテルの支配人は、ユニークなお客さまが快適に過ごせるよう、お手伝いをして…。



【サンタさんをつかまえろ!】  
ジーン・リーガン／ぶん

サンタさんをつかまえるには、知恵と工夫と思いやりが必要なんだって! サンタさんに会いたい子どもたちに向けて、サンタさんをつかまえる方法をユーモラスに描いた絵本。



【ねこピクニック】  
あさの ますみ／作

女の子が猫のコムギを抱っこしていると、突然からだがい小さくなってしまいます。女の子は猫のコムギのおなかに登ったり、背中をすべったり、コムギのピクニックを楽しんで…。猫好きの憧れと願望が詰まった夢のような絵本。